



富士通Japanソリューションズ九州
株式会社

Fujitsu Japan Solutions Kyushu Limited

Corporate Profile



We provide values for all customers in Kyushu

富士通Japanソリューションズ九州は九州地区のお客様に密着したサービスを提供します。



ごあいさつ

当社は、富士通グループのパーパスである『イノベーションによって社会に信頼をもたらす世界をより持続可能にしていく』ことを目指し、国内サービス市場において具現化しOneFujitsuとして取り組むべく、「富士通Japan株式会社」のグループ企業として、2020年10月1日に新たに「富士通Japanソリューションズ九州株式会社」と社名を変更しスタートしました。

私たちが暮らす地域には、人口減少問題、少子高齢化、地域格差、教育問題など様々なサステナブルな社会構築に向けた課題が多くあります。こうした地域の課題に真摯に向き合い、お客様の事業継続に向けた事業課題を富士通のデジタル技術を用い、お客様の「思い」を「形」にしていくことが我々の役目であると考えております。

当社はシステムインテグレーションサービス、SaaSサービスなど全国に拠点を展開し提供している富士通Japan株式会社と連携し、九州地区を中心とし「公共分野」「産業分野」のお客様にサービスを提供しております。

また、特化分野では、全国にも活動を展開し更に活動範囲を拡大しており、お客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支えるパートナーとなるべく、たゆまぬ努力を続けて参りたいと思います。

当社の原動力は「人」です。

関わる全ての「人」を大切に、持っている「技術」に更に磨きをかけ共に成長し続けることをお約束し、より多くのお客様と良きビジネスパートナーになれるよう努めてまいります。



富士通 Japanソリューションズ九州株式会社
代表取締役社長
鶴棹 隆二
Tsurusao Ryuji

Our Purpose

富士通グループの一員として、「Fujitsu Way」を一人ひとりの行動のより所として企業活動を推進し、「パーパス」の実現を目指していきます。

Fujitsu Wayとは...

社会における当社グループの存在意義

パーパス
(Our Purpose)

イノベーションによって社会に信頼をもたらす世界をより持続可能にしていくことです

社員一人ひとりが持つべき価値観

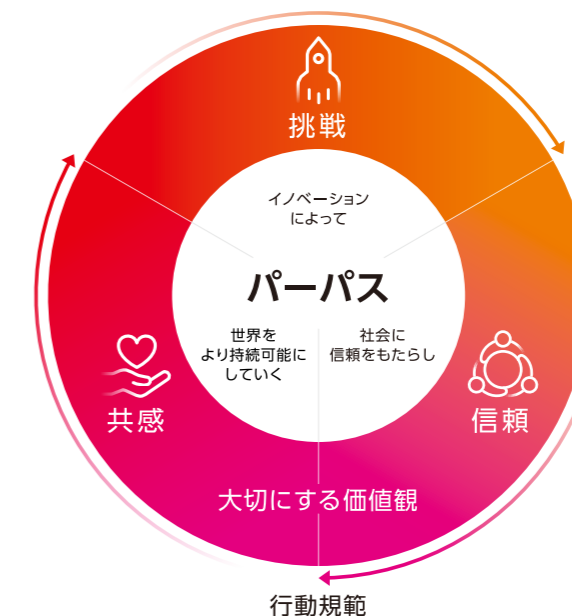
大切にする価値観
(Our Values)

「共感」・「信頼」・「挑戦」からなる具体的な行動の循環を示しています

社員として遵守すべきこと

行動規範
(Code of Conduct)

一人ひとりがどのように行動すべきかの原理原則です



Work Life Shift

働き方改革

刻々と変化するビジネス環境への対応に必要な「働き方改革」。新型コロナウイルス感染症がもたらした影響により、いまや多くの企業や組織がニューノーマル時代への適用を求められ、新たな働き方を模索しています。富士通Japanソリューションズ九州は、Smart Working、Borderless Office、Culture Changeという3つの変革を柱として、柔軟性のある働き方に取り組んでいます。

Smart Working
最適な働き方の実現

Borderless Office
オフィスのあり方の見直し

Culture Change
社内カルチャーの変革



SaaSポイント管理

SaaS

ポイントサービスを展開する企業向けに、ポイントビジネスに必要な機能をSaaS型サービスとして提供し、導入からカスタマイズ・サポートまでを対応しています。

SaaS型サービスは、オンプレミスでのシステム構築よりも短期間・低コストでの導入が可能です。

ポイント情報はリアルタイムに反映され、顧客の囲い込みや満足度向上へのアプローチに向けたキャンペーン実施、購買情報分析などのマーケティング対応をサポートします。

また、他社ポイントや電子マネーとのアライアンスの実現など、お客様の事業展開にフィットしたシステムを提供します。

その他、インフラ構築、セキュリティ対策などIT全般に渡って、幅広い範囲でお客様をトータルサポートしています。

※SaaS(Software as a Service): ソフトウェアをインターネットを通じて、サーバから利用者に提供する形態。



自治体 福祉・衛生分野

Public service

自治体における福祉分野(手当支給業務、相談業務等)、衛生分野(調理師免許や飲食業の営業許可等)を中心として都道府県庁・市役所におけるシステム開発・パッケージソフト展開・サポートサービスを行っています。特に当社は福祉・衛生分野において、富士通グループの中でもNo.1の業務・技術スキルを持つ企業として認知され、地元九州より全国規模のシステム展開を行っています。

現在では、全国の様々な場所で当社の開発したシステムが稼働し、健康福祉部門内の多数のシステムをトータルサポートしています。当社は、これらの各種商品・サービス提供を行っていくことにより、住民サービスの向上に貢献しています。



福祉総合システム



各自治体様の福祉部門における、生活保護、児童福祉、児童相談に関わる業務を総合的にサポートするためのシステムです。

■ システムラインナップ

- 生活保護システム
- 児童扶養手当システム
- 特別児童扶養手当システム
- 児童相談システム

衛生総合情報システム



各自治体の健康福祉部門における衛生関連業務の許認可管理を行うシステムです。保健所の対物業務の7パッケージ(53業務機能)を網羅するラインナップにより、衛生業務の効率化をサポートしています。

■ システムラインナップ

- 食品衛生情報
- 生活衛生情報
- 薬務情報
- 医療情報
- 動物情報
- 試験免許
- 指定難病等

※SaaSポイント管理は富士通Japan(株)のサービスです。

※福祉総合システム、衛生総合情報システムは富士通Japan(株)の製品です。

自治体 環境分野

Environmental information

官庁・自治体のお客様に大気汚染防止法、水質汚濁防止法などの法律・条例に基づく環境行政業務を支援するシステムの提供を行っています。

また、近年、環境問題は多様化しており、様々な環境行政業務(大気、水質、騒音振動、化学物質、CO2、地球環境)において、正確かつ効率的に業務を行えるよう最新のICT技術を活用してご支援するほか、市民への情報公開、支援サービスについてもトータルなソリューションをご提供いたします。

■ 業務実績

環境情報管理システム / 地球温暖化対策報告システム

■ パッケージソフト

環境情報管理システム[e-FEINS]



自治体 学校支援分野

Public service

特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学校に就学する児童・生徒の保護者に対して就学奨励費を支給するための事務を支援するシステムの提供を行っています。

生徒や世帯情報の管理・支弁区分の決定・各種負担金補助金の自動計算などの機能だけでなく、マイナンバーを活用した統合宛名連携機能により、学校事務の効率化をお手伝いしています。

■ 業務実績

特別支援教育就学奨励事務システム



ヘルスケア

Health care

少子高齢化の進行や生活習慣病の増加に伴い、高度な医療技術と良質な医療サービスが必要とされています。診療データや検査データなどの多様な情報を統合・活用することで、一人ひとりの患者に合った最適な医療の提供が可能になります。富士通Japanソリューションズ九州は、豊富な実績を誇る電子カルテを中心とした各種ソリューションの提供を通じ、すべての方が健やかに暮らせる健康長寿社会の実現に貢献します。

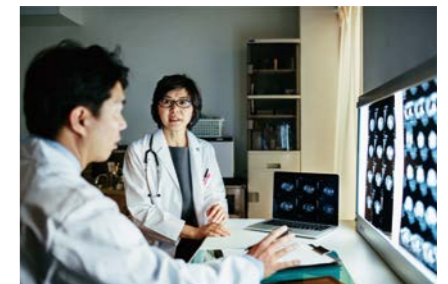
■ 病院・診療所向けソリューション

電子カルテ、医事会計 等

■ 介護事業者向けソリューション

■ 健康情報ソリューション

■ 地域医療ネットワーク



※環境分野、医療・介護分野のパッケージソフトは富士通(株)、富士通Japan(株)の製品です。

製薬分野

Life science

製薬企業が行う医薬品の製造販売後の安全性や有効性を確認する調査を、インターネットを利用して実現します。従来紙で実施されていた調査を電子化することにより、収集データの品質や収集スピードの向上を図り、業務の効率化・迅速化に貢献します。

また、進捗管理もインターネットを介して実施することで、製造販売後調査業務の総合的なサポートを実現します。このほか、医薬品安全性情報の収集、報告システムなど、薬事規制に迅速に対応し、製薬業界における先進ソリューションを提供しています。

■ 業務実績

製造販売後調査業務支援システム / 安全性管理業務支援システム

■ パッケージソフト

製造販売後調査データ収集システム [tsClinical PostMaNet]

製造販売後調査進捗管理システム [tsClinical PostMaWatch]



通信販売分野

Mail order

通信販売業向けに、ECサイトから基幹システム、情報分析を一貫して行うトータルソリューションサービスを展開しています。ECサイトやコールセンターなど様々なチャネルからの注文情報、顧客情報、問合せ情報を一元管理し、受注業務から発送業務、債権業務をトータルでサポートします。また、お客様へのアプローチとして様々な販促キャンペーンや、顧客フォロー業務（メール配信、メルマガ発行）に対応しています。

外部連携サービス（決済代行会社、運送会社、売上分析サービス、メール配信サービス）への様々なインターフェースを完備し、データ連携による業務効率化をサポートします。その他、インフラ構築、セキュリティ対策、グループウェア導入、スマホサイト、CTI業務連携、外部販売サイト連携、などIT全般に渡って幅広い範囲でお客様をトータルサポートします。

■ 業務実績

ECサイト 基幹システム DWHシステム (情報分析)



電力分野

Electric power

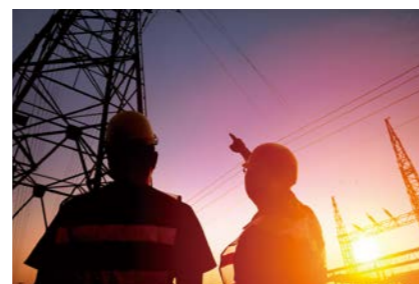
高い信頼性・安全性が要求される電力会社向けに、配電業務（電柱管理・負荷設計）やカスタマーフロントシステム（Web明細システム）の開発を行っています。特にWeb明細システムにおいては、電気料金やガス料金をスマートフォンやパソコンから簡単に確認することができます。明細書のペーパーレス化による環境に配慮したシステムを提供しています。

■ 業務実績

配電システム

マイナンバー収集管理システム

カスタマーフロントシステム



※製薬分野のパッケージソフトは富士通 Japan (株) の製品です。

会社概要

商号	富士通Japanソリューションズ九州株式会社 Fujitsu Japan Solutions Kyushu Limited
所在地	本社：〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵1丁目5番13号 東比恵ビジネスセンターII TEL 092-235-3869 (代表)
設立年月日	2006年(平成18年)12月1日
資本金	1億円
株主	富士通Japan株式会社 100%
従業員数	149名(2023年4月現在)
事業内容	SI(システムインテグレーション)サービス パッケージサービス クラウドサービス
役員	代表取締役社長 鶴棹 隆二 監査役 松岡 克典 執行役員 寶樂 和彦

沿革	1981年(昭和56年)12月 富士通エフ・アイ・ピー株式会社(現:富士通Japan株式会社)、南国殖産株式会社の出資により「株式会社鹿児島ファコムセンタ」設立(本社:鹿児島市上荒田町、資本金5,000万円)
	1990年(平成2年)12月 センタ業務から本格的なソフト開発体制へ移行
	1991年(平成3年)6月 鹿児島第一海上ビル(鹿児島市山之口町)へ移転
	2001年(平成13年)12月 創立20周年記念を迎える
	2006年(平成18年)9月 「プライバシーマーク」認証取得
	2006年(平成18年)11月 富士通エフ・アイ・ピー株式会社(現:富士通Japan株式会社)が全株を取得
	2006年(平成18年)12月 株式会社福岡ファコムセンタ(福岡市博多区)を吸収合併(資本金7,000万円) 富士通エフ・アイ・ピー九州株式会社に商号変更。本社を福岡市博多区に移転
	2007年(平成19年)4月 資本金を1億円に増額
	2009年(平成21年)3月 本社システム開発部門が品質保証国際規格「ISO9001」認証取得
	2010年(平成22年)2月 品質保証国際規格「ISO9001」を全社で認証取得
	2015年(平成27年)4月 鹿児島ソリューションオフィスを鹿児島商工会議所ビルへ移転
	2016年(平成28年)12月 富士通エフ・アイ・ピー九州株式会社として創立10周年を迎える
	2020年(令和2年)10月 富士通Japanソリューションズ九州株式会社に商号変更
	2022年(令和4年)7月 本社を東比恵ビジネスセンターII(福岡市博多区)へ移転
	2023年(令和5年)5月 鹿児島事業所をキラメキテラス(鹿児島市高麗町)へ移転

事業所	本社 〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵1丁目5番13号(東比恵ビジネスセンターII)
	Kagoshima Hub 〒890-0051 鹿児島県鹿児島市高麗町43-20(キラメキ南国ビル)
	ホームページ URL https://www.fujitsu.com/jp/fjjq/ お問い合わせ e-mail fjjq-info@cs.jp.fujitsu.com

本紙に記載の内容は2023年4月現在のものです。内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。